

せたがや 区議会だより



No.163
1/1

第4回定例会の主な会議日程
11月25日 本会議(議案の付託、代表質問)
26日 本会議(一般質問、議案の付託)
27日 常任委員会
12月1日 特別委員会
2日 本会議(議案の議決)

発行 平成10年1月1日 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432) 1111代表

●この区議会だよりは再生紙を使用しています。



新年を迎えて

世田谷区議会議長 真鍋欣之
あけましておめでとうとございます。新春を迎え、区民の皆様のご健勝と、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年は、生命保険会社や銀行、証券会社の破たんが相次ぐなど、長引く経済不況により、区政や私たちの日常生活は大きな影響を受けました。国においても財政危機を解決するため、行財政改革の懸命な取り組みが行われてお

ります。区政においても、税収が伸び悩むなど依然として厳しい財政状況が続く中、少子・高齢社会への対応や防災対策など、増大する新たな行政需要にこたえるため、実施計画事業をはじめ、すべての事務事業の見直しを行い、行財政改善の推進に全力を挙げて取り組みました。都区制度改革においても、12年4月の実現に向けた取り組みを区民の皆様とともに進めました。引き続き実現に向けた取り組みを行って参ります。

本年は、依然として厳しい財政運営が続きますが、区議会といたしましては、行財政改善の推進や、区民福祉の向上、各地域の個性や魅力を活かした、子どもから高齢者まですべてのひとびとが安全で便利な生活を営める、やさしい街づくりの実現など、様々な施策の展開を引き続き求め、皆様の期待に応えて参ります。本年も、区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

仮称身体障害者グループホーム新築工事 請負契約などを可決

第4回定例会開催

議決内容

- 議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から23の案件が、議員から1件の議案が提出され、すべて原案どおり可決しました。
- 工事請負契約の締結1件(全員賛成)
仮称身体障害者グループホーム新築工事
契約金額 二億一千万円
工事概要 鉄筋コンクリート造地上2階建(自立体浴室、浴室など)建設地 中町2丁目17
- 条例の改正 11件
○地区会館条例(全員賛成)
北沢南区民集会所(北沢3丁目25-8)を新設する。
○水防・応急処置業務に従事した者の損害補償条例(全員賛成)
法律の改正に伴うもの。
○高額療養費等資金貸付基金条例(全員賛成)
看護料に係る資金の貸し付けを廃止したことなど。
○保育実施条例
(賛成多数 無党派)

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつ状などは禁止されています。

- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数
- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数

- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数
- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数

- 保育料、延長保育料の徴収、減免などの規定を定めるとともに、条例名を改めることなど。
- 母子寮条例(全員賛成)
施設の名称を「パルメゾン北沢」に変更するとともに、条例名を「母子生活支援施設条例」に改めることなど。
- 知的障害者福祉園条例(全員賛成)
桜上水福祉園鳥山分室(北鳥山3丁目11-1)を設置した。
- 区営住宅管理条例
(賛成多数 改革派、改革、無党派)
- 公営住宅法の改正に伴い、区営住宅の区分や使用者の資格、使用料などを変更するとともに、シテイコート世田谷給田(給田5丁目8-5E棟)を設置することなど。
- レンタサイクルポート条例(全員賛成)
三軒茶屋中央レンタサイクルポート(三軒茶屋2丁目11先)を設置する。
- 公園条例
(賛成多数)
- 身近な広場条例
(賛成多数)
- 給与条例
(賛成多数 改革派、改革、無党派)
- 職員給与を改定した。
- 区議・特別職等の報酬・給与・費用弁償等条例の改正 8件
(賛成多数 改革派、改革、無党派)
- 区議正副議長正副委員長 賛成多数
- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数

- 区議正副議長正副委員長 賛成多数
- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数
- 区長・助役・収入役 賛成多数
- 教育委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙管理委員 賛成 自公新風生活、社
- 監査委員 賛成 自公新風生活、社
- 農業委員 賛成 自公新風生活、社
- 選挙長・管理者・立会人 賛成多数

請願

- 採択したもの 7件
○郵政事業・民営化に反対する陳情(賛成多数 改革派、改革、無党派)
- 野川水害防止対策の充実と野川整備計画の早期完成に関する請願(全員賛成)
- 国民のための郵政事業を守り、「郵政民営化」に反対する請願(賛成多数 改革派、改革、無党派)
- 東京都の類似幼稚園保護者補助金打ち切りに関する陳情(全員賛成)
- 私立幼稚園保護者負担軽減補助の所得制限の廃止を求める陳情(全員賛成)
- 千歳台1丁目付近の溢水対策の促進を求める請願(全員賛成)
- 都市計画税の軽減措置の継続を求める陳情(全員賛成)

- 議員提出議案 1件
(賛成多数 改革派、改革、無党派)
- 区議会会議規則の改正
一般質問での再質問の回数を2回に制限した。
- 区道路線の認定 2件(全員賛成)

所在地	延長(m)
喜多見9丁目18	141.53
上祖師谷7丁目14	45.04

- 教育委員任命の同意1件(全員賛成)
小川 恵里子 47歳(新任)
(筆名) 山谷 えり子

年頭にあたって

(平成9年12月16日現在)



自由民主党

区民の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃から自由民主党世田谷区議団に心温まるご支援ご指導を頂き区議団一同、深く感謝申し上げます。また、先の都議会選挙においても全員当選という栄誉をいただきました。国、都、区と深い連携が出来るものと思っております。

昨年は、第二次橋本内閣が引き続き政権を担当し内閣改造を行い、懸案であった行政改革の断行に強い意欲が示されました。経済、社会の各分野でも、大手金融機関の破たん、凶悪犯罪の低年齢化など様々な出来事があり、社会情勢は依然として不安定な状況を脱し切れておりません。

そのような中、区政においては8年間に及ぶ景気低迷により税収が伸び悩む一方、少子・高齢社会の進展により保健福祉事業に対する行政需要の増大など、厳しい財政状況が続きますが、行財政改革を積極的に推進します。

責任ある自民党区議団は、多様化する区民の皆様の要望に対応し行政サービスを下させぬよう、区民と区政のパイプ役として、区政進展と区民福祉向上のため、全力で頑張っております。時代の流れを素早くとらえ、状況の変化に機動的に対処した政治活動、政策提言に一生懸命取り組む決意です。

本年が、区民の皆様にとって明るい良い年になりますよう、お祈り申し上げます。



きむら けいゆう
木村 幸雄
上野毛1-14-7
☎3704-6395



おおば やすのぶ
大場 康宣
上馬2-1-7
☎3424-4701



うちやま たけじ
内山 武次
上馬4-27-11
☎3422-1940



うだがわ くにいち
宇田川 国一
上馬2-18-12
☎3410-2838



いそはた こうじ
五十畑 孝司
経堂1-11-4 五十畑ビル501
☎3429-0238



いしづか いっしん
石塚 一信
赤堤5-30-12
☎3322-4472



あらか きいち
荒木 義一
榎上水1-1-7-201
☎3302-7485



つちだ まさと
土田 正人
代田6-18-9
☎3468-0457



ちかおか しゅうすけ
近岡 秀輔
興沢1-11-16
☎3720-4498



すずき しょうじ
鈴木 昌二
玉川4-7-4
☎3709-3422



すがぬま つとむ
菅沼 つとむ
松新町1-14-18
☎3428-2161



いと けいお
糸戸 教男
松原3-29-18
☎3323-7223



こはた としお
小畑 敏雄
成城4-19-7
☎3484-8848



こたに まさる
小谷 勝
梅丘1-10-14
☎3420-2338



やまのうち あきら
山内 彰
池尻4-29-18
☎3411-1488



やまぐち ひろひさ
山口 裕久
等々力2-23-6 サンコーボラス
☎3702-1819



まなべ よしゆき
真鍋 欣之
粕谷1-16-15-301
☎3329-4812



ほしや ちくへい
星谷 知久平
瀬田2-31-34
☎3700-0043



ひらやま はちろう
平山 八郎
相師谷5-3-2
☎3482-5700



にった かつみ
新田 勝己
等々力5-25-16-202
☎5706-8487



なかむら だいきち
中村 大吉
下馬1-33-2
☎3424-3217

日本共産党

昨夏の都議選では、世田谷で都議2名を当選させていただき、都議会第二党に躍進することができました。今年も参議院選挙が予定されています。みなさんのご期待にこたえ、今年も全力でがんばる決意です。

政府は新ガイドラインで日本をアメリカの軍事行動に自動参戦させる体制を、国会にもはからず決めました。

国民生活は消費税増税、医療改悪、シルバークラスのとりあげなど、国や都の悪政により、いっそう厳しくなっています。

日本共産党は平和と国民のくらし・福祉を守る政治の実現のために、みなさんと力をあわせていきます。

区においては、保育料、国保料など公共料金の値上げを許さず、区民本位の

の区政を進めるために全力をあげます。そのために区政のムダを削り、二子玉川再開発など大型開発の見直しをはかります。

実現のために、がんばります。

1、乳幼児医療費無料化制度の所得制限の撤廃。

2、保育園待機児ゼロの実現。

3、特養ホーム、デイホームの増設、ヘルパー等の大幅増。

4、障害者の生活寮、グループホーム、作業所などの増設。

5、大型店の規制緩和に反対し、融資制度の充実をはかる。

6、外部環状道路建設に反対し、みどり環境を守る。



さくらいみのる
桜井 みのる
三軒茶屋1-30-14 アロードコーポ301
☎5481-2928

新風 21

明けましておめでとうございます。

昨年は、サッカーのワールドカップ初出場決定や日本人宇宙飛行士による宇宙遊泳など、明るく夢のある話題もある中、日本海原油流出事故・神戸の中学生による殺人事件・エジプトでの旅行者惨殺テロなど、怒りと、悲しみと、やるせなさが入り交じる暗い事件も多一年でした。

21世紀を目前に、銀行、証券、ゼネコンの倒産が相次ぎ、長引く不況は混乱の度を一層深めています。

さらに、橋本内閣が掲げる行政改革も、族議員を中心とした政官癒着により、国民の願いとはほど遠い結果に終わりをうずす。

私たち新風21は、21世紀の本格的な高齢・少子社会に向けて、総合的な施

策の確立を目指し、併せて未来を担う子どもたちの教育の問題、地球温暖化やダイオキシンを初めとする環境問題に精力的な取り組みを続けてまいります。

同時に、危機的な世田谷区財政の中で様々な施策を実現するためには、私たち政治に携わるものにとり、職員一人ひとりがコスト意識を持ち効率的な行政運営を行う事が重要です。

政治や社会の仕組みを根本的に見直し、現在の閉塞状況を打開するためにも、私たち新風21は、過去にとらわれない新しい「発想」と「行動力」でこの一年邁進してまいります。

本年もよろしくお願ひ致します。



こいずみたまこ
小泉 珠子
宇奈根3-14-28
☎3415-0305



まるやま たかお
丸山 孝夫
太子堂3-33-3-222
☎3422-8882



はなわ ともふみ
花輪 智史
代沢1-5-14
☎3422-1729



にしむら たかし
西村 孝
上北沢1-24-5 上北沢コーポ203
☎3329-4687



さいとう りえこ
斉藤 りえ子
相師谷6-23-9
☎3483-6276



やまざき はるしげ
山崎 治茂
赤堤3-31-15
☎3321-0597



むらた よしのり
村田 義則
深沢4-7-12
☎3703-7240



たなか みよこ
田中 美代子
船橋7-8-2-108
☎3484-0104



ささお とし
笹尾 淑
南鳥山2-8-1-1012
☎3308-2413

公明

新年、明けましておめでとうございます。21世紀まで余すところあと三年、希望に満ちた新世紀を迎えたいと誰もが望んでおります。しかし、我が国における政治・経済・社会の現状は未期的です。何故ならば、リーマンショックを果たすべき政治には、残念ながらその役割を果たしておらず、国民の政治不信は益々つるるばかりであります。

財政改革の断行、政治倫理の確立を実現して政治に対する信頼を取り戻さなければならぬと考えております。そして生活者優先の政治を目指し、今後も「地域からの改革」をテーマに走り抜いてまいります。21世紀の大きなテーマであります。超高齢社会や少子化への取り組みとしては、最優先課題の地域保健福祉システム、さらに地域住民に密着した地区展開を図ると共に、少子社会への対応につきましても、保育を始めとした子ども達が伸び伸びと成長できる環境を目指し、努力してまいります。その他、住宅対策や災害対策を始め、環境問題、教育の充実などに全力を傾注してまいります。



生活者 ネットワーカー

明けましておめでとうございます。国では行政改革が大きな議論を呼んでいます。しかし橋本首相の意気込みとは裏腹に郵政三事業、省庁再編、金融行政分離等に見られますように、どこに着地するのか、誰のための改革なのか国民の期待は先細るばかりです。また、経済状況は企業の倒産、金融業界の破綻等例外なき淘汰の時代に入り、困窮の度を深めています。



社会民主党

明けましておめでとうございます。昨年の都議選では大変お世話になりました。護憲の灯火を守り抜くことができず、おわび申し上げます。『実質的改憲』といえるガイドラインの見直しが進められています。社民党は、戦後、一貫して憲法を守るための役割をはたしてきましたが、今後も護憲の政党として頑張る決意です。



緊急3カ年の三つのゼロ作戦や、財源不足を解消するための事務事業の見直し、行財政改善等は、是非達成されなければなりません。しかし、私たちは福祉を後退させる見直しであってはならないことを強く主張してきました。今後とも「福祉の原点」にたった取り組みをしてまいります。◆今年も、次の課題に取り組みます。◆玉川支管内に特養ホームの設置◆子どもたちの24時間電話相談の実現◆子育て支援策の充実◆乳幼児医療費の所得制限撤廃・助成◆緑のマスタープラン策定の促進◆ゴミ減量とリサイクル事業の推進◆震災予防条例の制定◆平和事業の充実と平和資料館の建設の検討。教育環境の整備など今年も全力で頑張りますので、一層のご支援をお願いいたします。

長期オール与党 談合区政を改革する派

区長側に立って質問時間の削減に狂奔し、異議ナン、議事進行を叫ぶ与党総会屋、業界擁護の利益誘導、出身母体の代弁者、などの政治を許せば、馬鹿を見るのは納税者。宮城県知事選は、これらひもつき政治を打破しました。が、戦いなくして改革は成し遂げられません。返り血は覚悟、戦い抜きます。



世田谷行革110番

最悪の不況のなかで区議会だけでなく、口先だけの行革は聞き飽きた。真の行革のために「行革110番」ほどの議員も言わない「議員定数2けた削減」を11月議会にて表明。まず自らを削る覚悟がなければ、とても肥大化した行政のカットなどできません。そう考えます。

改革

明けましておめでとうございます。最近の明るいニュースがない社会状況の中では、将来に向かって希望が持てるビジョンを示していくことも政治の果たすべき大きな役割だと考えます。これからは、筋の通る、皆様方に納得していただける政治を目指して頑張ります。



無党派市民

小田急高架・超高層ビル・道路新設 拡幅・違法建築と緑地消失容認の大場区政と対決しなければ、巨大都市東京のオアシスでもある住宅地世田谷を守ることに出来ません。自民から共産までの与党体制に終止符を、無党派市民ひとりひとりが起せば民主主義は生き返ります。ともにたたかきましょう。



代表質問

11月25日の本会議で、6人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党

財政危機を克服するため 行財政改善を断行せよ



環状8号線

【質問】 経済情勢の先行きが不透明な中、行財政改善の一層の推進が急務だ。(ア)予算編成では、限られた財源で効果的に事業を展開できるように工夫せよ。(イ)職員数の削減に積極的に取り組め。(イ)区長 政策経営室長 (ウ)効果の上がる手法で行う。(イ)定数を見直していく。

【質問】 都区制度改革は、区の自治権拡充に不可欠なものだ。障害となつている労使問題の早急な解決を都に求めるなど、平成12年の実現に万全を期せよ。区長 区民などと連携し力を尽くす。

【質問】 区民ニーズに対応した多様な保育サービスを提供するために、(ア)民間活力の導入を積極的に進めよ。(イ)悪質

公明

区民の立場に立って 行財政改善を進めよ



老人保健施設 ビバ・フローラ

【質問】 行財政改善の断行が最重要課題だ。(ア)区民サービスを向上させるため、具体的な取り組みに着手せよ。(イ)社会的弱者に負担が過度にならないよう十分配慮せよ。(ウ)歳出削減に向け、施設の新設コストを抑えよ。(エ)人件費の抑制には、民間委託などの推進が必要だ。そのためには、区と民間がそれぞれ行うべき役割の新たな基準を定めよ。

【質問】 (ア)保育料の改定が検討されている。しかし、保護者に過重な負担を強いることは絶対にあつてはならない。

な保育料滞納者の徴収を強化するなど、保護者に公平・適正な負担を求めよ。【質問】 高齢者が安心して暮らせる地域社会を実現するため、(ア)介護保険の導入に備えて体制を整備せよ。(イ)玉川地域への特養ホームの誘致に力を注げ。(ウ)二子玉川駅へのエレベーターの設置を、事業者に強く要請せよ。

【質問】 街の骨格となる道路の整備が重要課題だ。(ア)狭い道路の拡幅に全力で取り組め。(イ)周辺環境に配慮した外環道計画の推進を、国や都に求めよ。(ウ)補助金などを積極的に獲得せよ。

【質問】 街の骨格となる道路の整備が重要課題だ。(ア)狭い道路の拡幅に全力で取り組め。(イ)周辺環境に配慮した外環道計画の推進を、国や都に求めよ。(ウ)補助金などを積極的に獲得せよ。

【質問】 痴呆症高齢者への施策の充実が急務だ。(ア)グループホーム事業を実施せよ。(イ)老健施設の整備にも力を注げ。(ウ)介護する家族への支援策を講じよ。

【質問】 保育料の改定が検討されている。しかし、保護者に過重な負担を強いることは絶対にあつてはならない。

日本共産党

くらしと営業を守る 区民本位の区政運営を



松陰神社通り商店街

【質問】 消費税増税・医療費値上げで、不況に拍車。景気対策には、個人消費の回復と中小企業の振興が不可欠だ。

【質問】 区民が安心して子育てできるよう、(ア)保育料の値上げはやめよ。(イ)乳幼児医療費助成の所得制限を撤廃せよ。

【質問】 経営状況が厳しい中小業者への支援策の充実が急務だ。(ア)景気対策緊急融資の有効活用に向け、(ア)金融機関に、貸し渋りしないよう強く申し入れよ。(イ)区の利子補給率も引き上げよ。

【質問】 区民の暮らしを守る区政を進めることが、基本であると考えている。

新風 21

住民自治の確立に 全力で取り組み



パソコンの活用

【質問】 区民の生活に密着した基礎的自治体に変革するためには、都区制度改革の実現が不可欠だ。(ア)区民との連携を強化し、早期実現に全力を注げ。(イ)改革実現後の区民や事業者との協働体制のあり方も明確にせよ。

【質問】 ①子どもを安心して生み育てられる環境をつくるため、(ア)多様な保育ニーズに的確にこたえられる施策を積極的に展開せよ。(イ)学校と地域との連携も強化せよ。

【質問】 低所得世帯に多大な負担を強い、国保料の値上げ計画を撤回せよ。

【質問】 老人医療費助成とシルバーパスは、高齢者の日常生活に欠かせないものだ。存続を都に強力に要請せよ。

【質問】 区の財政に大きな影響を与える、二子玉川再開発を見直すとともに、関連事業の試算額を区民に明示せよ。

【質問】 国分寺崖線の貴重な自然を守るため、外環道計画には断固反対せよ。

【質問】 災害時の情報連絡体制の早期確立に向け、(ア)開局が遅れているFM局を利用した情報発信計画は見直しせよ。

【質問】 従来の行政主導の方法では、これからの地域保健福祉の推進は困難だ。区民の自主的活動への支援を積極的に進めよ。

【質問】 23区の自治会館建設計画のプロセスは、極めて不透明だ。情報を一層公開するとともに経費削減にも努めよ。

生活者ネットワーク

地球にやさしい エコライフを推進せよ



電気自動車

【質問】 地球温暖化の防止に向けた施策への取り組みが求められている。(ア)環境に配慮した実践的な施策を区民にPRするなど、家庭からのCO2の排出量の抑制を働きかけよ。(イ)区は率先して省エネを徹底せよ。

【質問】 公共交通の整備では、環境への配慮が不可欠だ。①しかし、外環道計画では、国分寺崖線の貴重な緑の喪失が懸念される。(ア)慎重に対処せよ。(イ)住民の声を十分反映せよ。

【質問】 知的障害者就労支援センターすきっぷ

【質問】 区の財政状況は厳しさを増している。今こそ、財政構造を抜本的に見直すことが不可欠だ。(ア)引き続き財源不足への対策を講じよ。(イ)行財政改善は、国や都からの制約などを明確にし、区民の理解を得て進めよ。(ウ)自治権の拡充と財政自主権の確立に全力を注げ。

【質問】 地域保健福祉の促進には、地域の实情に沿った施策の展開が必要だ。国や都の規制にとらわれず、区の実態に即した推進計画を策定せよ。

【質問】 女性働きながら、安心して子どもを生み育てられる社会の実現が急務だ。(ア)女性の雇用環境を改善する施策を全力で展開せよ。(イ)区立保育園での延長保育を早期に拡充せよ。

【質問】 障害者が自立して生活できるように、(ア)計画中の自立生活体験室の機能を充実せよ。(イ)支援策も拡充せよ。

【質問】 環境づくりに重要な役割を担っている。子どもたちのための24時間電話相談事業を早急に実施せよ。

【質問】 子育て支援センターの休館期間など、区民要望に合ったサービスを提供せよ。

【質問】 子育て支援センターの休館期間など、区民要望に合ったサービスを提供せよ。

【質問】 子育て支援センターの休館期間など、区民要望に合ったサービスを提供せよ。

【質問】 子育て支援センターの休館期間など、区民要望に合ったサービスを提供せよ。

【質問】 子育て支援センターの休館期間など、区民要望に合ったサービスを提供せよ。

【質問】 子育て支援センターの休館期間など、区民要望に合ったサービスを提供せよ。

一般質問

11月26日の本会議で、13人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



情報化の推進について (企画総務領域) ほか

公明 情報化の促進に向け、(ア)文生センターが核となるよう整備せよ。(イ)高齢者などに配慮した対応もへ。(ウ)情報公開と保護のあり方を再検討せよ。(エ)施策評価システムの導入も図れ。

政策経営室長 ほか (ウ)目指していく。政策経営室長ほか (ウ)目指していく。

区長 情報化の促進に向け、(ア)文生センターが核となるよう整備せよ。(イ)高齢者などに配慮した対応もへ。(ウ)情報公開と保護のあり方を再検討せよ。(エ)施策評価システムの導入も図れ。

区長 情報化の促進に向け、(ア)文生センターが核となるよう整備せよ。(イ)高齢者などに配慮した対応もへ。(ウ)情報公開と保護のあり方を再検討せよ。(エ)施策評価システムの導入も図れ。

区長 情報化の促進に向け、(ア)文生センターが核となるよう整備せよ。(イ)高齢者などに配慮した対応もへ。(ウ)情報公開と保護のあり方を再検討せよ。(エ)施策評価システムの導入も図れ。

底的に見直し、一層の削減に努めよ。

総務部長 全力で取り組んでいる。

新風21 区民に費用負担を求める前に、内部努力を徹底して行え。

政策経営室長 見直しを進めたい。

改革派 議員が地位を不正に利用しないよう議員の配偶者、二親等以内の親族は請負を辞退させる条例を定めて自治体があるが、どう考えるか。

区長 現状では条例制定の必要はない。特に議員定数は、10名以上の削減が必要だと思いが、執行機関(区長)として支障はあるか。

区長 総務部長 まず議会での十分な議論が、大切なことだと考える。

区長 行財政改革の推進が急務だ。(ウ)区長の決意を示せ。(イ)長期的な視点から、まちの活性化を基本に取り組め。(ウ)区民サービスを充実しつつ、大胆に組織をスリム化せよ。(エ)市場原理の視点から、行政サービスを見直せ。(ウ)職員意識改革と能力の向上に努めよ。(ウ)施設建設のコストを削減せよ。(ウ)効率的なサービスの提供体制を築くため、行政と区民、事業者の役割分担を明確にせよ。(ウ)地域行政を着実に進めよ。(ウ)事務事業の点検結果を基に、事業を抜本的に見直せ。

区長 助役 政策経営室長ほか (ウ)責任を持って取り組む。(イ)政策の転換を図る。(ウ)全体像を早期に示す。(ウ)取り組みを進めよう。(ウ)内部努力を進めよう。(ウ)協働を進めよう。(ウ)万全の体制を整えよう。(ウ)区民意見なども十分聞くことになっていくが、当区は、都市整備公社に委託して500万円まで随意契約で行われている。脱法行為ではないか。

※本紙では、原則として質問の文中に個人名を掲載しないよう編集しています。



会派名 自民 自由民主党区議団
公明 公明区議団 共産 日本共産党区議団 新風21 新風21 生活ネット 生活者ネットワーク区議団 社民 社会民主党区議団 改革派 長期オール与党議合区政を改革する派 行革10番 世田谷行革10番 改革 無党派 無党派市民

第1回定例会は、3月上旬から開催する予定です。

区長の区議会招集

あいさつ(要旨)

将来に向けた

健全な行政運営の維持に全力

パンパリー市を訪問し、姉妹都市提携5周年を記念して、姉妹都市再確認書を交わしました。これからも、区民レベルの国際交流に努めます。またパンパリー市、メルボルン市での福祉施設運営の視察の成果を、今後の保健福祉施策の参考にさせていただきます。

特別区制度改革では、これまでのあらゆる努力にもかかわらず、いまだに次期通常国会での法改正に向けた手続きにも入れない状況です。今後更に23区の結束を強めるとともに、都の労使合意の成立を都知事に要請するなど、12年4月の実現を目指し、全力を尽くしていきます。

児童福祉法の改正に伴い、保育の実施基準、保育料の限度額や減免などを定めるための条例を提案します。また住宅に困窮する高齢者などの住宅を確保するため、条例の改正を提案します。公的介護保険の導入に向け、要介護高齢者などの現況を把握するための基礎調査や、厚生省の「要介護認定モデル事業」を進めるなど、区の保健福祉施策を一層充実します。

エイトライナーの早期実現を目指し、区民の署名活動を支援するなど、最大限の努力をします。

家庭で電気やガスの省エネルギーを実践する「エコライフ実践活動」を、国と共同で代沢地区で実施しています。区としても、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量削減に努めます。

21世紀の安定的かつ柔軟な財政運営を確保するため、財政構造の抜本的な見直しを求められています。実施計画事業を始めとするすべての事務事業を点検し、当面の課題や改善項目などを年内に報告する予定です。また来年度の予算編成では、決算特別委員会などの議論を踏まえ、財源を確保するとともに、効率的かつ効果的に活用できるように努力します。

お願いのつづき

◆取り下げを承認したもの 5件 (全員賛成)

○都市計画道路補助第128号線街路拡張工事に反対する陳情

○「児童福祉法に基づく保育所措置制度を守り公的保育制度の充実を求める」意見書等採択の陳情

○定住外国人に対する地方選挙への参政権に関する議会決議を求める陳情

○児童クラブにおける障害児の学年延長を求める陳情

○アメリカの軍事行動に日本を自動的に参戦させる、「日米防衛指針II」が「ドライン」見直しに反対する陳情

○新しく出されたもの

◆企画総務委員会審査するもの 1件

○永住外国人の地方参政権確立のための立法化を求める陳情

◆福祉保健委員会審査するもの 3件

○給田小学校に児童クラブの設置を求める陳情

○重度障害者のケア1付住宅建設に関する陳情

○児童クラブにおける障害児の学年延長を求める陳情

◆都市整備委員会審査するもの 2件

○都市計画道路補助第128号線街路拡張工事に反対する陳情

○駒沢2丁目の中高層ワンルームマンション建設に関する陳情

◆交通対策委員会審査するもの 1件

○小田急線祖師谷大蔵駅に関する陳情

要望書(要旨)

郵政三事業の経営形態に関する要望書

郵政事業は、全国に設置された2万4千余の郵便局を通じて展開され、郵便、貯金、保険を初め、各種サービスを提供し、国民生活の安定と福祉の向上に大きく資してきております。しかるに、政府の行政改革会議の中間報告では、郵政三事業のうち、郵便を除く二事業について民営化の方向が示され、現在、最終報告に向けて審議が進んでいる状況にあります。

仮に、民営化が行われますと、採算性重視の観点から、サービスの低下を招くなど、山間地や島しょでは、これまでどおりのサービスが受けられなくなる恐れもあり、地域住民に重大な影響を及ぼすことが予測されます。

したがって、郵政事業の果たす公共的、社会的役割の重要性に配慮し、民営化については、慎重に取り扱われるよう、強く要望いたします。

平成9年11月21日

内閣総理・郵政大臣、総務庁長官 あて

国民生活重視の財政再建を求める要望書

依然として先行き不透明な景気の動向や株価の低迷など、国を取り巻く経済状況の不安定さは、国民生活に深い影を落とし、将来に対する不安感が拭えない状況にあります。こうした中、

野において負担が大幅に増えることには、強い懸念を覚えるものであります。国においては、財政構造改革の推進に関する特別措置法が成立の運びとなつておりますが、具体的な財政再建策を講ずるに当たりましては、国民生活重視の観点から、左記の事項に重点的に留意されるよう、要望いたします。

記

一、地方財政の圧迫につながる補助金削減や、財政的裏付けのない事務移管は行わないこと。

また、地方自治体の自主財政権の確立に努めること。

一、社会保障費の削減は行わず、年金医療、福祉、介護等の施策充実を図ること。

一、教育に関わる予算の削減は行わず、教育環境の一層の改善を進めること。

平成9年11月21日

内閣総理・大蔵、自治大臣、総務庁長官 あて

私立幼稚園保護者の負担軽減を求める要望書

少子化、核家族化が進む今日、幼児教育における幼稚園の果たす役割はますます大きくなってきております。特に私立幼稚園は、都内幼稚園の大半を占め、地域の幼児教育施設として重要な存在になっている一方、保護者の経済的負担は年々増大してきております。

また、平成8年度から導入された私立幼稚園等保護者補助金における所得制限も、大きな影響を与えております。さらに、当区では、初年度納付金で都内平均より約5万円も高いことに加え、高額な住居費など区内の私立幼稚園に通園させる保護者の負担は、他市区町村より大きいのが現実であります。

よって、都の来年度予算編成に当たりましては、幼児教育の重要性と私立幼稚園の担っている役割、そして保護者負担の実態を踏まえて、保護者負担の軽減に配慮されるよう、強く要望いたします。

平成9年11月21日

東京都知事 あて

野川水害防止対策の充実と野川整備計画の早期完成を求める要望書

世田谷区鎌田1、2、3丁目及び宇奈根1丁目の一部では、再三にわたって浸水被害が発生しております。そのため地元住民は、長年にわたり、水害に脅える生活を余儀なくされてきました。問題の抜本的な解決のためには、下水道(雨水)の整備促進と野川の河川改修の早期実施が不可欠であります。

よって、当区議会は、「安全に暮らせる町」を実現するため、貴職に対し、地元住民の窮状をご理解の上、左記の事項を速やかに実施されるよう、ここに強く要望するものであります。

記

1、野川の改修を早期に実施すること。

2、低地での浸水被害を防止するため、下水道(雨水)の整備促進を行うこと。

3、野川下流が整備されるまでは、上流に位置する該当地域から流入される雨水の排水調整のため、調整池の増設を実施すること。

平成9年11月27日

東京都知事 あて

谷川雨水幹線の整備促進に関する要望書

当区が多摩川流域の分流域地区においては、雨水対策の遅れにより、台風や集中豪雨時に、浸水被害が度々発生しております。特に、谷川雨水幹線については、昭和48年着工以来未だに完成に至っていないため、この流域の上流部は、深刻な状況にあります。本年も8月から9月に2度の浸水を受け、地元住民は大きな被害を被るとともに、今後とも不安を抱えながらの生活を余儀なくされております。現状を抜本的に解決し、都市型水害に強い町をつくるためには、その基本となる下水道の

このような中で、都は、「小規模(200平方メートル未満)住宅用地にかかる都市計画税を2分の1とする軽減措置」を、来年度より原則として廃止すると伝えられております。

しかし、200平方メートル未満の小規模な住宅用地は、東京都区部に所在する宅地の約70パーセントに及んでおり、特に住宅地を多く抱える当区にあっては、区民生活への重大な影響が懸念されます。また、この軽減措置は、そもそも区部の定住人口の確保等の観点から実施されたものであり、この時期における廃止は、人口の流出に拍車をかけ、都市の空洞化や商店街の衰退を招く恐れもあります。

よって、この不況下において、住民の生活を守るため、平成10年度以降も現行の都市計画税の軽減措置を継続することを強く要望いたします。

平成9年11月21日

東京都知事 あて

雨水幹線の整備が不可欠であります。よって、当区議会は、貴職に対し、地元住民の窮状をご理解の上、谷川雨水幹線の整備を促進し早期に完成されますよう、要望するものであります。

平成9年11月27日

東京都知事 あて

※そのほか、「幼稚園類似施設を私立幼稚園等保護者負担軽減補助制度の対象から除外することに反対する要望書」を都知事あて再度提出しました。

区議・区長などの報酬・給料を改定しました

9年度における特別職の報酬などの改定を求める条例改正案が区長から提出され、原案どおり可決しました。改定後の金額と引上率は次のとおりです。

	金額	引上率(%)
議長	九五万一千円	2.59
副議長	八〇万六千円	2.54
議員	六三万一千円	2.60
区長	一一八万六千円	2.60
助役	九五万一千円	2.59
収入役	八〇万六千円	2.54

編集後記

○本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せ下さい。
TEL (五四三三) 一一一一
FAX (五四三三) 三三〇〇



本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知りになりたい方は、会議録(2月下旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、区民センターに備えてあります。